

令和5年度 県立図書館の取組状況（令和6年1月末現在）

(1) 資料の充実

《中期運営方針》

- 専門書・学術書、ふるさとひょうご関連資料に主軸を置いて、図書・資料の充実を図る。
- リクエストにも適切に対応し、利用者ニーズを踏まえた資料収集に努める。
- 阪神・淡路大震災関連資料など、ふるさとひょうごの情報拠点としての役割を踏まえた資料の充実を図る。
- 収集した資料の書誌データを国立国会図書館総合目録ネットワーク（ゆにかねつと）に提供する。 拡

《取組状況》

・蔵書数

	図書 (冊)	マイクロフィルム		電子資料 (枚)	地形図等 (枚)	視聴覚 資料
		ロール (巻)	フィッシュ (枚)			
R3年度末	655,368	8,105	1,084	906	10,895	8,258
R4年度末	661,764	8,177	1,084	928	10,895	8,275
増減	4,911	72	0	0	17	0
R6年1月末	666,675	8,249	1,084	928	10,912	8,275

・図書の分類別数

(令和6年1月末現在)

分類	一般	郷土	計	%
0 総記（情報学、図書館、図書、百科事典、一般論文集、逐次刊行物、叢書）	41,523	3,423	44,946	6.8
1 哲学（哲学、心理学、倫理学、宗教）	28,898	1,531	30,429	4.6
2 歴史（歴史、伝記、地理）	70,836	20,057	90,893	13.6
3 社会科学（政治、法律、経済、統計、社会、教育）	145,552	41,652	187,204	28.1
4 自然科学（数学、理学、医学）	43,811	4,857	48,668	7.3
5 技術、工学（工業、家政学）	51,380	6,763	58,143	8.7
6 産業（農林水産業、商業、運輸、通信）	41,196	8,564	49,760	7.5
7 芸術、美術（音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽）	50,151	11,444	61,595	9.2
8 言語	12,452	361	12,813	1.9
9 文学	67,569	14,655	82,224	12.3
計	553,368	113,307	666,675	100.0

・電子書籍数 (点)

R4年度末	6,236
増減	41
R6年1月末	6,277

・国立国会図書館総合目録ネットワークへの書誌データ提供件数 (件)

R4年度末	591,893
R5年度提供数(R6年1月末現在)	2,011
R6年1月末	593,904

◆(1)の指標

〔指標〕	令和5年度(計画数)	令和5年度(1月末)	(参考) 令和4年度
蔵書冊数	666,000	666,675	661,764
蔵書検索(HP)数	1,540,000	1,737,910	1,578,457
来館者数	127,000	92,785	126,490
貸出数	56,000	37,689	50,262

(2) デジタル化の推進

① ひょうご図書館情報ネットワーク(HALネット)の機能の充実

《中期運営方針》

「ひょうご図書館情報ネットワーク(HAL ネット)」を更新(令和6年1月)し、電子化の推進に努める。 **拡**

《取組状況》

- ・電子書籍閲覧サービスを令和5年4月28日に開始
- ・令和6年1月4日からひょうご図書館情報ネットワーク(HAL ネット)第5期の運用開始

【新たに加えた機能】

- ・インターネットでの利用者登録申込み受付の開始
申込数 224件(令和6年1月末現在)
- ・スマートフォン版利用者カードの発行
- ・デジタル・アーカイブの機能拡充(検索機能等)
- ・国立国会図書館総合目録ネットワーク(ゆにかねっと)へのデータ提供の自動化等

② ふるさとひょうご関連データベースの充実

《中期運営方針》

利用者の調査活動や職員による質の高いレファレンスに活用するため、「ふるさとひょうご関連データベース」の充実と検索機能の拡充など利便性の向上を図る。

《取組状況》

- ・ふるさとひょうご関連データベースへの登録件数（件）

R3年度末	44,221
R4年度末	41,966
増減	865
R6年1月末	42,831

- ・デジタル・ライブラリー検索の実施

令和6年1月4日より、「フェニックス・デジタル・ライブラリー」と「ふるさとひょうごデジタル・ライブラリー」を「デジタル・ライブラリー検索」でまとめて検索可能にし、画像の拡大・縮小を可能にするなど機能の拡充を図った。

- ・デジタル・アーカイブの公開資料数

従来の震災資料350冊、土地宝典等郷土資料23冊に加え、戦前の郷土資料（冊子）157冊、地図・絵図10枚を追加した。

③ 計画的なデジタル化

《中期運営方針》

郷土資料のデジタル化に計画的に取り組む。

《取組状況》

- ・昭和初期までに発行された地誌 81冊を電子化（R6年3月末完了）

④ 電子化された資料の利活用の促進

《中期運営方針》

「ひょうご図書館情報ネットワーク（HAL ネット）」の更新に合わせ、電子化された資料等が検索・利用しやすい環境整備を進め、またさまざまな拠点から資料にアクセスできるよう、多様な情報アクセス拠点との連動を図り、さらに民間が運営するオンラインデータベースの利活用の促進に努める。

《取組状況》

- ・デジタル・ライブラリー検索の実施【再掲】

令和6年1月4日より、「フェニックス・デジタル・ライブラリー」と「ふるさとひょうごデジタル・ライブラリー」を「デジタル・ライブラリー検索」でまとめて検索可能にし、画像の拡大・縮小を可能にするなど機能の拡充を図った。

- ・デジタル・アーカイブの公開資料数【再掲】

従来の震災資料350冊、土地宝典等郷土資料23冊に加え、戦前の郷土資料（冊子）157冊、地図・絵図10枚を追加した。

- ・国立国会図書館東日本大震災アーカイブ（ひなぎく）との連携

国立国会図書館と具体的な作業工程について調整中

⑤ 電子書籍の導入 新

《中期運営方針》

広大な県土を有する兵庫県で県民誰もが利用できるよう、電子書籍を導入する。

《取組状況》

・令和6年1月末現在電子書籍 6,277点

(参考) 電子書籍の選書基準とコンテンツ例

「兵庫県立図書館資料収集方針」に合致する資料のうち、次のア～エの観点から、県立図書館にふさわしい内容の電子書籍を収集する。

ア 紙資料では貸出の制限がある資料

【図書では貸出に制限のある辞書・事典、図鑑等】

『原色牧野植物大図鑑 合弁花・離弁花編, 離弁花・単子葉植物編』

イ 調べ物等で一度に多くの方が併用できる資料

【学校教育・調べ学習に役立つ資料】

『Rainbows = にじ：光と水のまほう (小学生のための英語絵本シリーズ)』

ウ 内容が更新される頻度が高い資料

【ICT分野】

『よくわかるMicrosoft Word 2021&Microsoft Excel 2021&Microsoft PowerPoint 2021』

エ 兵庫県の図書館として、広く県民に活用してもらいたい資料

【震災関連資料】

『子どもたちに伝えたいこと ー阪神・淡路大震災の被災経験からー』

【兵庫県に関する資料】

『写真集 明治大正昭和 神戸 (ふるさとの思い出 20)』

- ・電子書籍へのアクセス数 (令和5年4月28日～令和6年1月末)
10,282人 (1,206人/月)
- ・電子書籍閲覧数 (令和5年4月28日～令和6年1月末)
16,153回 (1.57回/人)
- ・電子書籍利用促進の広報
 - ・県内市町立図書館、県民局、社会教育施設でのチラシ配架
 - ・イベント会場 (明石城まつり、たんばっ子! 学びフェスタ等) でのチラシ配布
 - ・県内の学校 (小・中・高・特別支援学校・中等教育学校・高等専門学校) へメールで利用案内
 - ・ローソンでのチラシ配架 (令和5年10月～令和6年3月) 県内50店
 - ・出前講座等を活用して利用登録の案内
いなみの学園、明石シニアカレッジ、兵庫県立教育研修所
 - ・兵庫県自治研修所の新任職員研修において利用登録の促進

◆(2)の指標

[指標]	令和5年度 (計画数)	令和5年度 (1月末)	(参考) 令和4年度
ふるさとひょうご関連データベース登録数	42,300	42,831	41,966
電子書籍タイトル数	5,540	6,277	6,236

(3) レファレンスの充実

《中期運営方針》

- 利用者の多様なニーズや自主的な調査・研究を支援するため、国立国会図書館の協働データベースやこれまで蓄積してきた資料情報やノウハウを活用し、利用者の満足度向上を目指す。
- レファレンスサービスの広報に努める。
- 外部講師等による研修会を実施する。

《取組状況》

- ・ レファレンスについての館内掲示を充実
- ・ 実施研修会

講座名	内容	開催日	参加人数	講師
新任研修	図書館サービスの基本、著作権法入門、資料の取り扱い方	R5. 4. 20	30名	県立図書館職員
レファレンス研修（初級）	レファレンスの基本、レファレンス演習及びワークショップ	R5. 7. 20	20名	県立図書館職員
レファレンス研修（中級）	インターネットから使える国立国会図書館のサービス	R6. 2. 15	-	国立国会図書館職員

◆(3)の指標

〔指標〕	令和5年度（計画数）	令和5年度（1月末）	（参考）令和4年度
参考業務受付件数	9,000	6,089	6,422

(4) 知的好奇心をくすぐる機会の提供

① 展示の充実

《中期運営方針》

時事問題や県の施策に合わせた展示等、趣向を凝らした展示の企画に努めるとともに、地域や社会の課題に沿ったテーマ設定や参加体験型の展示に取り組む。

《取組状況》

- ・ 企画展示

テーマ	期間
女性雑誌で迎える昭和ファッション史	R5. 3. 17 ~ 5. 6. 14
トライやる・ウィーク生×兵庫県立図書館 ホラホラ ～君の近くに妖怪が… ～この夏、本の世界で怪異体験～	R5. 6. 9 ~ 5. 8. 16
インターンシップ生×兵庫県立図書館 スペースライブラリー～星(ほん)でああなたの宇宙(せかい)を広げてみませんか～	R5. 8. 25 ~ 5. 10. 18
絵葉書で迎える明治・大正・昭和	R5. 9. 22 ~ 6. 1. 17
「大阪・関西万博」開幕まで500日	R5. 10. 20 ~ 5. 12. 13

・ 図書展示

テーマ	期 間
ひょうごで暮らす動物たち	R5. 2. 17 ～ 5. 6. 14
ひょうごの郷土料理	R5. 2. 17 ～ 5. 6. 14
司書が選ぶ！書庫に眠っているオススメ本	R5. 2. 17 ～ 5. 6. 14
第10回KOBELCO森の童話大賞	R5. 3. 21 ～ 5. 6. 14
2023ひょうご本大賞	R5. 3. 29 ～ 5. 6. 30
ひょうごの植物	R5. 6. 16 ～ 5. 9. 20
ひょうご温泉物語	R5. 6. 16 ～ 5. 8. 16
ひょうごの企業	R5. 8. 18 ～ 5. 10. 18
ノーベル賞関連展示	R5. 10. 20 ～ 5. 12. 13
姫路城の世界文化遺産登録30周年	R5. 10. 20 ～ 6. 3. 20
干支のアラカルト	R6. 1. 4 ～ 6. 2. 14
1. 17は忘れない	R6. 1. 4 ～ 6. 2. 14
読まずに死ねない！古典名著	R6. 2. 16 ～ 6. 6. 19
あなたの新生活応援します！～ひょうごで入学・就職する方へ～	R6. 2. 16 ～ 6. 6. 19
第11回KOBELCO森の童話大賞	R6. 3. 22 ～ 6. 6. 19
2024ひょうご本大賞	R6. 3. 22 ～ 6. 6. 30

・ 連携展示

テーマ	期 間
昭和を駆け抜けた写真家たち	R5. 3. 17 ～ 5. 6. 14
画家・絵本作家 安野光雅のふしぎな世界	R5. 6. 16 ～ 5. 9. 13
ひょうごを旅する～五感で感じる食・文化・伝統～	R5. 6. 16 ～ 5. 10. 18
古代の山陽道～ひょうごの道～	R5. 9. 22 ～ 5. 12. 13
大阪・関西万博開催まで500日	R5. 10. 20 ～ 6. 1. 16
古銭の魅力	R6. 1. 4 ～ 6. 3. 20
昭和の暮らし	R6. 1. 19 ～ 6. 3. 20
建築を楽しむ ～歴史的建造物から最新建築まで～	R6. 3. 22 ～ 6. 8. 14



ひょうごを旅する



大阪・関西万博開催まで500日

② 魅力ある講座の実施

《中期運営方針》

社会のニーズに合ったテーマや講師選定、兵庫県ゆかりの研究者の活用等、受講者増加につながる広報を充実するとともに、県内大学等の教授を派遣し、県民の調査研究を支援する。

《取組状況》

・一般講座

テーマ	開催日	参加人数	講師
宮沢賢治の世界へ ～詩と童話を中心に～	R5. 7. 7	24	武庫川女子大学文学部 非常勤講師 森本 智子 氏
播磨から見えた古代日本の交通史	R5. 10. 26	75	兵庫県立考古博物館学芸課 社会教育推進専門員 中川 渉 氏
しょくぶつ探検	R5. 11. 25	24	県立人と自然の博物館 研究員 小舘 誓治 氏
食と健康～“時間栄養学” を知っていますか～	R6. 2. 16	-	兵庫県立大学 助教 半澤 史聡 氏

・連続歴史講座

テーマ：大正時代

講師：藤井 雅英 氏（前園田学園女子大学准教授）

講座名	開催日	参加人数
第1回 第一次世界大戦と日本	R5. 6. 8	27
第2回 普選運動の高揚	R5. 6. 22	24
第3回 協調外交と第二次護憲運動①	R5. 7. 13	26
第4回 協調外交と第二次護憲運動②	R5. 7. 27	28
第5回 大正期の文化	R5. 8. 10	27

・連続城講座（全3回）

テーマ：ひょうご五国の城に迫る！～丹波編～

講師（第1回）： 福島 克彦 氏（京都府乙訓郡大山崎町歴史資料館長）

（第2回）： 植木 友 氏（丹波篠山市教育委員会）

（第3回）： 西岡 真理 氏（丹波市教育委員会）

講座名	開催日	参加人数
第1回 丹波の中世城館と領主	R5. 10. 5	56
第2回 篠山城に迫る！	R5. 10. 20	63
第3回 黒井城跡以外にもある丹波市の城郭	R5. 11. 2	63



宮沢賢治の世界へ



播磨から見えた古代日本の交通史

③ 非来館型の参加しやすい学習機会の提供

《中期運営方針》

リアル配信に加え、録画配信を拡充する等オンライン参加型講座の充実を図る。
出前講座等のさらなる実施を通じ、非来館型サービスを楽しむ機会を提供する。

《取組状況》

・実施講座

講座名	開催日	オンライン参加人数	会場参加人数
一般講座【再掲】			
播磨から見えた古代日本の交通史	R5. 10. 26	41	34
食と健康	R6. 2. 16	-	-
連続歴史講座【再掲】			
第1回	R5. 6. 8	6	21
第2回	R5. 6. 22	6	18
第3回	R5. 7. 13	7	19
第4回	R5. 7. 27	7	21
第5回	R5. 8. 10	8	19
連続城講座【再掲】			
第1回	R5. 10. 5	32	24
第2回	R5. 10. 20	39	24
第3回	R5. 11. 2	40	23

④ 児童・生徒向けイベントや講座等の充実

《中期運営方針》

児童・生徒対象の研究指導の実施や体験学習と読書をつなぐイベントの充実を図る。

《取組状況》

・「図書館夏祭り」

開催日：令和5年8月19日

対象：幼児、小学生とその家族

- 実施内容
- ・日本教育公務員弘済会の協力によるメダカのコタロー劇団のこども絵本劇場、環境学習イベントステージ
 - ・県立人と自然の博物館による移動博物館車「ゆめはく号」での標本展示
 - ・県立加古川東高校の生徒による自作絵本の読み聞かせ

参加者数：延べ 988 名



絵本の読み聞かせ

・「しょくぶつ探検」【再掲】

講師：県立人と自然の博物館研究員 小舘 誓治 氏

開催日：令和5年11月25日

対象：小学生とその家族

参加者数：24名（大人14名 子供10名）



図書館夏祭り



しょくぶつ探検

⑤「子ども子育て資料室」「課題解決コーナー」の活用

《中期運営方針》

「子ども子育て資料室」について、児童書に加え、大人を対象とした子育て関連図書の配架を周知し、親子以外の人たちも含め多くの人々の利活用促進に努める。

利用者のニーズに応じ多面的な資料提供を行うとともに、グループ討議等での利活用促進のため「課題解決コーナー」の有効活用を図る。

《取組状況》

- ・第10回 KOBELCO 森の童話大賞の図書展示【再掲】



第10回 KOBELCO 森の童話大賞

◆(4)の指標

〔指標〕	令和5年度（計画数）	令和5年度（1月末）	（参考）令和4年度
展示・講座の参加者数	900	1,291	574
オンライン講座の受講者数	330	179	91

(5) 人と情報の交流拠点機能の充実

① 交流スペースの運用

《中期運営方針》

利用者同士の交流や本の交換等の場として談話室の活用を促進するとともに、県域情報等を容易に収集できる場となるよう運用する。

館内のあらゆるスペースを積極的に活用し、交流促進を図る。

《取組状況》

■談話室

- ・ 図書展示「ひょうごの植物」関連ポスターの掲示
- ・ 図書館夏祭りでの県立加古川東高校生の自作絵本の読み聞かせ【再掲】

実施日：令和5年8月19日

■試写室

- ・ ボランティアグループ「兵庫ビデオサークル」によるミニシアターの実施

上映タイトル	開催日	参加者数
紳士は金髪がお好き 〔1953年、アメリカ マリリン・モンロー主演〕	R5. 10. 15	11
狐の呉れた赤ん坊 〔1945年、日本 板東 妻三郎主演〕	R6. 1. 21	9
荒野の決闘 〔1946年、アメリカ ヘンリー・フォンダー主演〕	R6. 2. 18	-

■ロビー

- ・ 高校の美術部の作品のロビー展示（通年、年に数回入替）
- ・ 明石工業高等専門学校建築学科卒業作品展示

令和4年度卒業展 令和5年4月～令和5年7月

令和5年度卒業展 令和6年3月～令和6年8月

② 交流機会の提供

《中期運営方針》

県立明石公園で開催されるイベントの活気を呼び込むよう、イベントへの出展やPR活動の展開を図る。

《取組状況》

- ・農林漁業祭、たんばっ子！学びフェスタなどに参加（チラシの提供含む）

◆（5）の指標

〔指標〕	令和5年度（計画数）	令和5年度（1月末）	（参考）令和4年度
談話室利用者数	21,000	15,367	20,637
交流スペース利用企画数	5	5	4

（6）だれもが利用しやすい環境の推進

① バリアフリーの推進

《中期運営方針》

誰にとっても利用しやすい図書館となるよう、アクセス方法やわかりやすい表示など、環境整備を推進する。

《取組状況》

- ・神戸大学インクルージョンプロジェクトへの参加
- ・子ども子育て資料室入口の靴脱ぎ場の段差を解消

② 視覚障害者等へのサービスの向上

《中期運営方針》

点字ディスプレイや対面朗読の活用などにより読書機会の拡大を図る。 **〔拡〕**
国立国会図書館の視覚障害者等用データ送信サービス等を活用し、視覚障害者等用資料のDAISYデータや点字データ等の利用環境の充実に努める。 **〔拡〕**

《取組状況》

- ・兵庫県点字図書館と連携した読書支援サービスの充実 **〔新〕**
兵庫県点字図書館が所有する視覚障害のある人が利用しやすい多数のオーディオブック等について当館ホームページで紹介

③ 資料にアクセスしやすい環境整備

《中期運営方針》

「ひょうご図書館情報ネットワーク（HAL ネット）」の利便性向上を図り、託送システムをはじめとした市町立図書館との連携の強化、電子書籍の導入等により、県内どこからでも資料にアクセスしやすい環境整備を推進する。 **〔拡〕**

《取組状況》

- ・電子書籍閲覧サービスを令和5年4月28日に開始 **〔再掲〕**
- ・ひょうご図書館情報ネットワーク（HAL ネット）第5期で機能を追加し、利便性の向上を図った。
 - ・インターネットでの利用者登録申込み受付の開始 **〔新〕**
 - ・スマートフォン版利用者カードの発行 **〔新〕**
 - ・デジタル・アーカイブの機能拡充（検索機能等） **〔新〕**
 - ・兵庫県内図書館横断検索参加館の拡大 **〔拡〕**

④ マイナンバーカードとの連携推進

《中期運営方針》

マイナンバーカードによる資料の貸出の利用促進に努める。

◆(6)の指標

〔指標〕	令和5年度（計画数）	令和5年度（1月末）	(参考) 令和4年度
インターネット貸出予約利用者数	8,000	6,159	7,003

(7) アウトリーチ事業の拡充

① 学校サポートプロジェクトの充実 拡

《中期運営方針》

学校等への広報を徹底し、利用校数の増加を図る。

学校サポート講座のテーマ設定や実施方法など、各校のニーズに柔軟に対応する。

学校セット貸出について、的確な選書を行う。

《取組状況》

・学校セット貸出

学校名	貸出日	貸出冊数
西宮市立西宮東高校	R5. 4. 22	65
	R5. 5. 5	
	R5. 7. 1	
県立三田祥雲館高校	R5. 4. 26	66
	R5. 5. 21	
	R5. 9. 9	
三田学園記念図書館	R5. 5. 21	223
県立東灘高校	R5. 6. 10	23
県立長田高校	R5. 5. 23	37
県立日高高校	R5. 8. 26	141
	R5. 10. 28	
	R6. 1. 6	
小林聖心女子学院高校	R5. 9. 12	1
甲陽学院高校	R5. 9. 17	128
県立西宮今津高校	R5. 10. 7	51
兵庫教育大学附属中学校	R5. 11. 12	184
県立小野高校	R5. 10. 7	337
西宮市立西宮高校	R5. 11. 26	73
県立北摂三田高校	R5. 11. 26	86
六甲学院高校	R5. 12. 2	41

・学校サポート講座

講座名	対象	開催日時	参加者数
図書委員研修 「ブッカーのかけ方」	県立東灘高校	R5. 7. 13	24
職員研修 「読書の楽しみを伝えるために」	淡路市立岩谷中学校	R5. 9. 12	22
学校図書館司書研修会 「学校図書館の利活用」	県立篠山鳳鳴高校	R5. 9. 26	11
図書館研修 「ブッカーのかけ方」	県立三木東高校	R5. 10. 27	12
図書委員研修 「和綴じ本作り」	県立伊川谷北高校	R5. 12. 19	24
担当職員研修 「本の修理について」	多可町立中町北小学校	R6. 1. 25	15
校外学習「図書館見学」	明石市立江井島小学校	R6. 2. 8	120

※電子書籍利用促進・ビブリオバトルの普及啓発の説明を毎回実施

② 行政の政策形成・政策研究への支援

《中期運営方針》

県職員グループ等が政策研究等に活用できるよう適切に選書した書籍のセット貸出を行う。

《取組状況》

- ・自治研修所への貸出

期 間：令和5年6月29日～令和5年7月29日

貸出冊数：95冊

③ 社会教育施設、行政機関、団体等との連携強化

《中期運営方針》

館外巡回イベントとして、社会教育施設や市町立図書館等の特別展と連携した図書の貸出やパネル展示等を実施する。

社会教育施設や団体等と連携した資料や施設の利活用の促進を図る。

《取組状況》

- ・当館関連資料の提供

イベント名	開催日	配布冊数	会 場
起業応援セミナー	R5. 7. 30	73	明石商工会議所
農林漁業祭	R5. 10. 14～15	300	県立明石公園
大中遺跡祭り	R5. 11. 4	100	県立考古博物館

④ 出前講座の充実・強化

《中期運営方針》

生涯学習関係団体等へのPRを図るとともに、講座内容の充実を図る。

《取組状況》

- ・兵庫県いなみの学園 「県立図書館の上手な使い方」
開催日時：令和5年7月11日
参加人数：50名
- ・兵庫県立教育研修所「県立学校行政職員（主任）研修講座」
開催日時：令和5年10月24日
参加人数：17名

◆(7)の指標

〔指標〕			令和5年度（計画数）	令和5年度（1月末）	（参考）令和4年度	
学校サポート講座					学校サポート講座	
	回数		5	6	回数	4
	参加者数		300	108	参加者数	279
学校セット貸出					学校セット貸出	
	件数		17	20	件数	23
	冊数		2,600	1,456	冊数	2,196
出前講座・館外イベント等					出前講座・館外イベント等	
	実施回数		10	6	実施回数	8
	参加者数		500	540	参加者数	372

(8) 資料貸借の協力体制の強化

① ひょうご図書館情報ネットワーク（HALネット）の中核機能の充実

《中期運営方針》

令和6年1月に更新する新システムにおいて、県内すべての公立図書館が大きな1つの図書館として活用できるよう、その基幹となるHALネットの機能を充実する。**拡**

《取組状況》

- ・兵庫県内図書館横断検索参加館の拡大【再掲】

② 市町間相互貸借システムの充実

《中期運営方針》

市町立図書館へ積極的、効率的に協力貸出を行い、相互貸借を円滑に進めるとともに、新たな貸出・返却方法の導入にも柔軟に対応する。

◆(8)の指標

〔指標〕	令和5年度(計画数)	令和5年度(1月末)	(参考) 令和4年度	
市町立図書館リクエスト			市町立図書館リクエスト	
リクエスト件数	350	238	リクエスト件数	309
リクエスト応諾率	69%	70.6%	リクエスト応諾率	68%
協力貸出			協力貸出	
利用館数	1,500	1,482	利用館数	1,459
利用冊数	14,000	9,488	利用冊数	13,529

(9) 関連機関との連携の強化

① 近隣施設・関連施設等との連携

《中期運営方針》

明石市立文化博物館等の特別展と連携した展示に取り組む。

《取組状況》

- ・「画家・絵本作家 安野光雅のふしぎな世界」【再掲】
連携先：明石市立文化博物館
展示期間：令和5年6月16日～令和5年9月13日
- ・「古代の山陽道ーひょうごの道ー」【再掲】
連携先：兵庫県立考古博物館
展示期間：令和5年9月22日～令和5年12月13日
- ・「古貨幣の魅力」【再掲】
連携先：県立歴史博物館
展示期間：令和6年1月4日～令和6年3月20日



安野光雅のふしぎな世界



古貨幣の魅力

② 県行政の主要事業等との連携

《中期運営方針》

兵庫県が展開する主要事業等に関連した展示や講座を担当部局と連携して実施し、県政に対する県民の関心を高める。

《取組状況》

- ・「ひょうごを旅する～五感で感じる食・文化・伝統～」【再掲】
実施時期：令和5年6月～10月
兵庫デスティネーションキャンペーン(県産業労働部観光局主催)と連携

- ・「大阪・関西万博開催まで500日」【再掲】
実施時期：令和5年10月～1月
兵庫県企画部万博推進局万博推進課と連携



兵庫デスティネーションキャンペーン



大阪・関西万博

③ 国立国会図書館、都道府県立図書館等との連携

《中期運営方針》

多くの人の利用に供するため、国立国会図書館総合目録ネットワーク(ゆにかねつと)、東日本大震災アーカイブ(ひなぎく)等へ積極的に当館所蔵データを提供する。 **拡**
レファレンス充実のため、国会図書館が集約するレファレンス協同データベースを積極的に活用する。

図書館運営に関する新たな課題に対処するため都道府県立図書館等と連携し、情報共有に努める。

《取組状況》

- ・国立国会図書館総合目録ネットワークへの書誌データ提供件数(件)【再掲】

R4年度末	591,893
R5年度提供数(R6年1月末現在)	2,011
R6年1月末	593,904

- ・国立国会図書館東日本大震災アーカイブ(ひなぎく)との連携【再掲】
国立国会図書館と具体的な作業工程について調整中
- ・常に他館との連携を密にし、情報を共有しながら業務にあたっている。

◆(9)の指標

[指標]	令和5年度(計画数)	令和5年度(1月末)	(参考) 令和4年度
関連施設や県行政との連携			関連施設や県行政との連携
連携展示数	6	7	連携展示数 6
連携先数	4	5	連携先数 3
参加者数	1,000	1,155	参加者数 —

(10) 県民・利用者参加型の図書館運営

① ボランティア活動の拡大

《中期運営方針》

ボランティアの方が有する資格や経験等を生かし活動できる範囲を拡大する。 **拡**

《取組状況》

【活動内容】

- ・ 書架の整理業務、県外託送便作業の補助、予約本の収集、講座の受付補助

② 企業等との連携

《中期運営方針》

企業等の専門性を生かした事業や社会貢献活動と積極的に連携する。

《取組状況》

- ・ 「第10回 KOBELCO 森の童話大賞」【再掲】

連携先：KOBELCO

展示期間：令和5年3月21日～令和5年6月30日

- ・ 「ひょうご本大賞」【再掲】

連携先：神戸新聞社

展示期間：令和5年3月29日～令和5年9月13日

◆ (10) の指標

〔指標〕	令和5年度（計画数）	令和5年度（1月末）	（参考）令和4年度
ボランティア登録者数	30	28	26

(11) 図書館職員の資質向上

① 研修への積極的参加

《中期運営方針》

職員の専門性を高めるため、積極的に外部研修等に参加し、レファレンス能力等の向上を図る。

《取組状況》

- ・ 県立図書館職員参加研修

研修名	主催者	開催日	参加人数
図書館に向けた公衆送信サービス説明会	図書館等公衆送信サービスに関する関係者協議会	R5. 7. 13	5
図書館等職員著作権実務講習会	文化庁	R5. 10. 16	4

② 市町立図書館職員の資質向上支援

《中期運営方針》

市町図書館の意見を踏まえつつ、新たな課題に対応する研修を実施するとともに、市町へのレファレンス事例の提供に努める。

当館が事務局を務める兵庫県図書館協会主催研修でニーズの高いテーマを選んで実施する等研修会の質を高める。

関係機関等で実施される研修会情報を市町立図書館に積極的に提供する。

成果に関するアンケート調査を実施し、今後の研修内容の充実を図る。 新

《取組状況》

・公立図書館への研修【再掲】

講座名	内容	開催日	参加人数	講師
新任研修	図書館サービスの基本、著作権法入門、資料の取り扱い方	R5. 4. 20	30	県立図書館職員
レファレンス研修（初級）	レファレンスの基本、レファレンス演習及びワークショップ	R5. 7. 20	20	県立図書館職員
レファレンス研修（中級）	インターネットから使える国立国会図書館のサービス	R6. 2. 15	-	国立国会図書館職員

・兵庫県図書館協会地区別研修会

地区	内容	開催日	参加人数
但馬・丹波地区	地域資料サービスの実践と展開	R5. 11. 2	20
西播磨地区	わらべうたの講習会	R5. 11. 22	27
東播磨地区	図書館の自由に関する宣言1979年改訂 解説第3版	R5. 11. 30	16
淡路地区	公共図書館の児童サービスについて	R5. 12. 15	23
神戸・阪神地区	個人情報保護と図書館	R6. 1. 24	21

・研修後アンケート結果

講座名	内容	参加人数	満足した人数	満足度 (%)
新任研修	図書館サービスの基本、著作権法入門、資料の取り扱い方	30	28	93
レファレンス研修（初級）	レファレンスの基本、レファレンス演習及びワークショップ	20	19	95
レファレンス研修（中級）	インターネットから使える国立国会図書館のサービス	-	-	-

◆(11)の指標

[指標]	令和5年度（計画数）	令和5年度（1月末）	（参考）令和4年度
市町立図書館職員研修受講生アンケートにおける成果（満足度）の割合(%)	80	94	-

(12) 情報発信力の強化

① 魅力あるコンテンツづくり

《中期運営方針》

展示等の年間計画をホームページ等に掲載するとともに、新着図書案内や講座開催のお知らせ等の新着情報をホームページでタイムリーに広報する。

X（旧Twitter）での職員のつぶやき等、当館に親しみを持っていただけるよう情報提供に努める。

《取組状況》

- ・【参考】HP閲覧数 R5平均 約19000/月 (R4平均 約12000/月)

② 多様な広報ツールの活用

《中期運営方針》

兵庫県立図書館だより「くすの木」等の広報資料を様々な機会を活用し、広く配布するとともに、ホームページやSNSを使った積極的な広報に努める。

学校で使用されている既存システム（兵庫県教育情報ネットワーク）を活用し、学校セット貸出等の案内を送信する等情報提供先の拡大を図る。

報道機関に企画展示や講座等の開催案内に加え、幅広い話題を積極的に提供する。

《取組状況》

- ・ 7月、11月、3月に兵庫県立図書館だより「くすの木」を県立高校、県内市町立図書館、県立社会教育施設等に配布
- ・ 県内の学校（小・中・高・特別支援学校・中等教育学校・高等専門学校）に学校サポートプロジェクトの案内を送付
- ・ チラシ、ホームページ、X、instagramなど様々な媒体を使って電子書籍サービスを積極的に広報

◆ (12) の指標

〔指標〕	令和5年度（計画数）	令和5年度（1月末）	（参考）令和4年度
ホームページアクセス数	170,000	190,054	145,929
新聞・ケーブルテレビ等への掲載件数	50	49	62

(13) 運営方針の効果的推進

① 運営方針の進行管理

毎年度、事業計画を策定し、事業等の推進を図る。

前年度の事業の進捗状況の評価結果を図書館協議会に報告する。

- ・ 「中期運営方針(平成30～令和4年度)」の進捗状況の評価（令和5年9月22日）
- ・ 令和6年度事業計画の策定（令和6年3月6日）

② 評価の見える化

毎年度、自己評価を行い、結果を公表する。

- ・ 「中期運営方針(平成30～令和4年度)」の評価結果を当館ホームページで公表（令和5年10月）